

平成 21 年 7 月 30 日

各 位

会社名 メルシャン株式会社 代表者名 代表取締役社長CEO 植木 宏 (コード番号: 2536 東証・大証第1部) 問合せ先 財 務 部 長 田尻 慶幸 (Tel. 03-3231-3925)

業績予想の修正等に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成21年1月30日に発表しました平成21年12月期の業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成21年12月期第2四半期連結累計期間業績予想との差異(平成21年1月1日~6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期	1株当たり
				純利益	四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
	41,000	△200	△300	△300	$\triangle 2.25$
今回修正実績 (B)	39, 004	△348	△243	△60	△0. 45
増減額(B-A)	△1, 996	△148	57	240	
増減率	△4.9%	_	_	_	
(ご参考)前期第2四半期実績	43, 512	△322	△331	△276	△2. 08
(平成20年12月期第2四半期)					

2. 平成21年12月期 通期連結業績予想の修正(平成21年1月1日~12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 90,000	百万円 2,100	百万円 2,000	百万円 900	円銭 6.76
今回修正予想(B)	87, 000	2, 100	2,000	900	6.76
増減額(B-A)	△3,000	_	_	_	
増減率	△3.3%	_	_	_	
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 12 月期)	92, 743	670	585	162	1. 22

3. 平成21年12月期第2四半期累計期間個別業績予想との差異(平成21年1月1日~6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期	1株当たり
				純利益	四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
	38,000	△100	△100	△100	△0.75
今回修正実績 (B)	36, 287	△238	△101	297	2. 24
増減額(B-A)	△1,713	△138	△1	397	
増減率	△4.5%	_	_	_	
(ご参考) 前期第2四半期実績	39, 004	△359	△213	△74	△0. 56
(平成20年12月期第2四半期)					

4. 平成21年12月期通期個別業績予想の修正(平成21年1月1日~12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
	83,000	2,000	2,000	1,000	7. 51
今回修正予想(B)	80,000	2,000	2,000	1,000	7. 51
増減額(B-A)	△3,000		_	_	
増減率	△3.6%	_	_	_	
(ご参考) 前期実績	84, 273	623	598	347	2. 61
(平成 20 年 12 月期)					

[※] 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、 実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

修正の理由

【第2四半期累計期間業績】

当第2四半期累計期間の連結および個別業績の売上高は、ワイン事業が家庭用市場において、節約志向・内食化の傾向を受け、リーズナブルな価格帯のワイン販売が好調に推移したものの、業務用市場において景気悪化による販売減少の影響を受けたことにより、当初予測を下回りました。

営業利益につきましては、原価及び販売管理費の低減に努めましたが、売上高の減少の影響により、当初予測を下回りました。また、経常利益および四半期純利益については、それぞれ為替差益および固定資産売却益の影響により、当初見込みを上回りました。

【通期業績】

通期における連結および個別業績の売上高は、下期の市場環境に若干の回復傾向は見えますが、引き続き景気の悪化による販売減少の影響を受けることが予測されることから、当初予想を下回る見込みであります。

営業利益、経常利益および当期純利益につきましては、売上減少による影響はありますが、原価 削減および価値営業の推進と在庫適正化等から販売管理費を節減することにより、当初予測に変更 はありません。